

障害のある方の就労を「ワンストップ」でサポート

就労を目指す方の、「働きたい」を応援し、利用ニーズを充足するため、様々なサービスでサポートします。

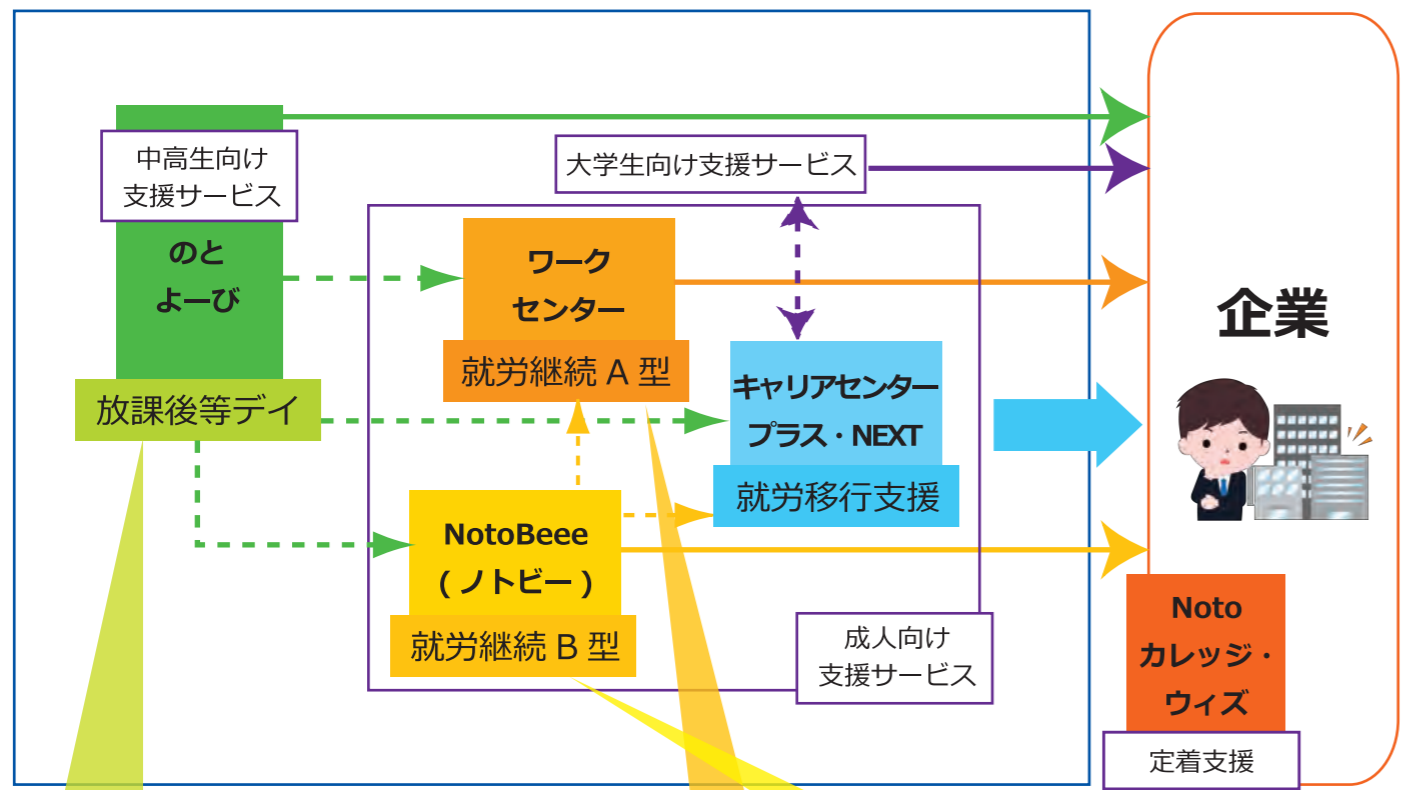
Notoくらぶ

就労移行支援・就労継続支援 A 型・就労継続支援 B 型・就労定着支援・放課後等デイサービス・相談支援・就労困難大学生支援

CONTENTS

就労移行支援キャリアセンタープラスの実践型カリキュラム 「SojiPro」のご紹介と11月のカレンダー

- 就労定着支援事業「Noto カレッジ・ウィズ」サービスのご案内
- 東海地区の就労困難大学生支援の取り組み
- 今月の就職事例(キャリアセンタープラス)
- 各事業部のご紹介



のとよーびの トピックス・お知らせ

生徒さん募集中！！

就労準備型「のとよーび」では、将来就労を目指す中学生・高校生に対し、働く力を身につけるための様々なトレーニングを行っています。働くイメージを持ちながらトレーニングをすることや楽しみながら学ぶことはとても大切なことだと考えています。作業実践・コミュニケーション・機能トレーニングを中心に毎日たくさんのお子さんが頑張っています。そこで、11月2日(土) 13:00～体験・相談会を行います。今回の体験会ではコミュニケーションに重点を置き、トークンゲームやボード、カードゲームを通して話の聞き方、気持ちの伝え方、考える力を身につけていただきたいと思います。是非ともご参加ください。

ワークセンターの トピックス・お知らせ

就労継続支援 A 型/Noto カレッジ・ワークセンターでは、障がいや難病をお持ちの方が、雇用契約を結んで、施設外(企業)でのお仕事、施設内(事業所内)でのお仕事を行って頂きます。具体的な作業として施設外(企業)での作業は、軽作業・清掃作業・梱包作業と色々な仕事があります。また施設内(事業所内)の作業は、書類電子化(スキャニング)・データ入力・印刷物制作・web ページ制作と様々な仕事を用意しております。様々な仕事を行っていただき、働く自信をつけて一般就労を目指していきます。

- ・就業日：月～金曜日
- ※土、日、祝日休み(会社カレンダー)
- ・勤務時間：9時～16時
- ・休憩時間：昼食1時間/午前・午後各10分

まずはお気軽に見学にいらっしゃってください！

NotoBeeの トピックス・お知らせ

利用者募集中！！

私たち Noto カレッジが目指す「就労継続支援 B 型/NotoBee(ノトビー)」は、利用される方たちに、『はたらくためのチカラ』を高めて、もっと社会で活躍するぞ！という気持ちをいつまでも持ち続けられる、そんな事業所を目指します。

**体験・見学会
受付実施中！！**

TEL 0584-77-7631
担当 寺澤・田中まで

「気づき」で高める
はたらくチカラ



就労移行支援キャリアセンタープラスの 実践型カリキュラム「SojiPro」のご紹介と

11月のカレンダー



8月からのSojiProで、10月13日（日）大垣市で開催された「十万石まつり」の出店企画と製品販売を実施しました。多くの方にご来店いただき、利用者さん主導で行った企画としては、過去最高の売上を達成することが出来ました。当日はやはりイレギュラーが発生するなど、バタバタする場面もありましたが、各々の役割分担を果たし、イベント企画業務をやり切ることが出来ました。

毎月のSojiPro 期間始めは、利用者さん自身が自分達で主体的に動いていくということがなかなか難しいですが、期間終了付近になると、利用者さんの行動や表情が大きく変わっていきます。

SojiPro で学ぶことができる、周りの状況を見る、自分で考える、判断する、行動する、このような力が会社では必要だと考え、SojiPro の中で得たたくさんの気づきを力に変えて社会に飛び立ってほしいと思います。SojiPro は、そんな気づきのプログラムです。

- 11月8日 質問力で働くスキルアップ↑
- 11月11日 応募書類&送付状を作ろう
- 11月15日 殻から脱出！指示待ち人間！
- 11月20日 遅いの？早いの？作業スキルで自己分析

今月の就職事例（キャリアセンタープラス）

最近就職されたAさん、自他共に認める弟キャラでみんなからとても愛されている方でした。Notoに通い始めた当初は、やはり慣れない環境ということもあり、自分から話しかけることができず、聞かれたことに返事をするのみでした。その中で、自分の好きなことを発表する機会がありました。Aさんは戦国時代や偉人にとっても関心があり、自分の言葉で熱く語りました。すると他の利用者の中にも同じ趣味の方がいて休み時間に自分から話しかけることが増えていきました。Notoにも慣れてきたAさんは立ち仕事メインである施設外実習にも積極的に参加され、様々なカリキュラムにもとても意欲的に取り組んでいました。そんなこともあってAさんはみんなから愛されて、誕生日会や卒業式のカリキュラムでは乾杯の音頭を毎回仕切ってくれ、場を盛り上げてくれていました。

就職活動においては自身で興味のある企業を見つけ、スタッフと共に見学を行い1週間の実習に挑戦しました。初日は慣れない環境で緊張していましたが、Notoで学んだメモをとるスキルや、持ち前の愛されキャラもあり無事に実習を終えました。その後面接を受け見事内定を勝ち取りました。施設外実習での立ち仕事や、毎日行われるメモのトレーニングが就労へつながった就職事例でした。

東海地区の就労困難大学生支援の取り組み

発達障害やコミュニケーションが苦手な学生のための 働くチカラ PROJECT 東海



東海地区のコミュニケーションが苦手な発達障害の大学生の就職サポート支援「働くチカラ PROJECT 実践報告会」が10月19日（土）吹上ホール（名古屋市中企業振興会館）にて開催されました。

基調講演に信州大学の高橋知音様から「支援ニーズのある大学生の卒業後につながる支援」のご講演、厚労省の井上様から「障がい福祉サービスの動向」の話、Noto カレッジキャリアセンター NEXT（名古屋栄：就労移行支援事業所）の徳本（一般社団法人 fabrica 事務局長）より発達障害の大学生の就活支援の取り組み、大学生在学中の就労移行支援事業所の活用、今後の東海エリアの大学生支援についてなどの報告が行われ、会場には100名ほどの大学関係者、行政、福祉事業所など多数の方に参加いただきました。多くの関係者と連携することが必要であることを改めて考える良い機会になったと思ひ、Noto カレッジとして今後もこの活動を行ってまいります。

ご関心・ご興味のある方は一般社団法人 fabrica (<http://www.fabrica.biz>) をご覧ください。



就労定着支援事業 「Noto カレッジ・ウィズ」 サービスのご案内



就労定着支援事業とは、就労移行支援、就労継続 A 型、B 型事業所から就職された方に対し、企業での雇用が継続できるように、利用者との相談を通じて生活面の課題を把握したり、企業や関係機関等との連絡調整やそれに伴う課題解決に向けて必要となる支援を行う事業で、入社後 7 か月目から最大 3 年間の利用が可能です。

このサービスは就労移行支援、就労継続支援 A 型、B 型を利用して就職された人であればどなたでも利用ができ、弊社の支援を受けた方以外（他事業所を利用していただいた人）の支援を受けた方でも利用が可能です。就労定着支援の一例として、「本人さんが会社で大きな声を上げたことがある」と企業担当者から聞けば、本人やご家族と話して最近の状況をお聞きし対応をご相談させていただき、企業担当者にお伝えするなどの支援を行っています。なにごともないように見えて本人が何かしらのストレスを感じておりそれを企業側に伝えきれないことはあると思ひます。その状況を定期的に本人や企業担当者に確認することで早めに対策を取ることが重要であると感じています。

Noto カレッジウィズでは毎月本人との面談で困りごとを聞き、また企業訪問を行うことによって状況を把握し、いかに負担なく仕事を長く続けられるかの支援を考え、ご本人個々の状況に合わせたアドバイスと関係調整を行い、ご本人の気持ちに寄り添うことを軸に助言等で支援を行います。